

松田基山新町長 殿

平成 28 年 4 月 1 日

基山町民

氏名

町長、就任おめでとう御座います。

さて、これから約 4 年間で、確実に実行達成させる政策を公約として確認差せて頂きますので、宜しくお願ひ致します。

今回の質問事項の回答もしっかりと分析して町民、住民の為の活動を柱として頑張ります。

私を知る人は理解して頂けて居るとは思いますが、今回も新人職員、幹部職員も居られますので簡単に自己紹介差せて頂き、質問に入ります。

私は、京都の丹後方面に位置する宮津市の片田舎育ちであります。近隣に日本三景の一つ天の橋立公園が有ります。

高校迄自宅から通って居り、その頃の私は、自己評価ですが硬派的位置で勤勉派でもなく、町、近隣に水産高校(男子高)があり高校同士のトラブルは多々有りましたので、負けたくない気持ちで、警察の二階の道場で空手の習得の募集があり、入部して高校時代の約 3 年間習いました。型で 3 級を得たと記憶して居ります。小さい町ですので、情報は流れが早く、私に対する態度が変わって来たと感じました。私は拳を鍛える為に庭に木材に縄を巻いて鍛えました。動機は喧嘩に負けたくないだけで単純な気持ちで鍛えたと記憶して居ります。私の、最大の短所は短気者で有りますが、弱者、女性、子供、年寄りに手を上げた事は有りません。

高校生の頃、都会に出たいとの思いで親を説得して大阪の学校で寮生活、アルバイトしながら卒業して大阪の工場事務職の入社試験(論文と筆記試験、面接)を受験して資材課の部品担当が初めての部署でした。

入社式に社長よりの言葉として、★お客様は神様だ。★やれば出来る★自己の能力を把握して汗を掛けました。この言葉をしっかりと自己の頭に入れて努力、精査して参りました。

その工場の課長が温厚で激怒する事は一度も見た事が有りませんでしたので成果を出す為にはチームワークが一番必要だと教えられました。その課長が後に役員に昇格されました。新しい情報として九州工場、新設計画が発表され転勤出来るかの打診が有り、行きますと手を挙げて九州の地を始めて踏みました。私は、部品、材料を仕入れる部門を担当が長く、転勤も約 3 年毎に転勤も経験しましたが、大阪工場、九州工場、東京工場等、転勤を経験致しました。主任、係長、管理職と昇格して来ましたので努力と実績を上司が評価して頂いたと思って居ります。

私、係長時代、上司の推薦を受けて研修隊センターで勉強する様に指示を受けて、解かり易く説明すると、軍隊方式で起床から寝るまで時間の束縛の中で内外の専門担当から勉強、指導を受けました。約 1 ヶ月の期間で隊長、副隊長の指揮の基に鍛えられました。

隊員は約 40 名位と記憶して居り、朝の起床の時は順番で隊長室。副隊長室に行き、挨拶と食事の準備出来ました報告等経験致しました。

勉強会は会社役員、外部専門の方に指導教育を受けました。

身体を鍛える事例としては、除隊する迄に腕立て伏せ 100 回を目標設定されて、全員、達成して除隊致しました。この経験で成果は単独では無理、組織が大きくなる程リーダーシップが重要だと学びましたので社長の言葉と内部教育で目標管理(但し、常に検証出来て、対策、目標アップ策も必要)は出来るだけ数値目標を導入して、他部門の誰にでも評価出来る様に管理が一番組織まとまると認識致しました。

大変、自慢話しが多いかも分かりませんが、入社して 10 年間以上、有休休暇制度は使わず、休みなしで、会社より皆勤賞として金一封頂き、制度を知らなかつたので、大変嬉しかったと実感を覚えて居ます。

以上、現役時代は転勤も数回、単身赴任も約 5 年経験して、家族に心配も多々与えましたが、私の学力、知識能力から自己評価ですが、満足のサラーリンマン生活でした。定年退職して、何か地域の為にと考えた時に、佐賀県のオンブズマンの情報を得て、事務局長に電話して面談を申し込み、心得等指導を受けました。特に、自己の為、宗教的はダメで、それ以外はどの様な役職の方でも遠慮しないで活動して下さいと指導受け、私の性格に向いて居る活動と納得して活動開始致しました。事務局長のアドバイスとして組織化をした方が良いですよと受けましたが、組織活動は現役時代、経験済みで、自己流で小規模でも頑張りますと応えて今日が有ります。

私の、持論ですが、税収を報酬として居る方は公僕精神を常に持って対処できないと務まらないと思って居ます。そして、権限と責務は比例して居ると確信して居ります。公僕とは辞書に説明されて居ます。参考まで。

従って、任期中で達成すべき町民、住民の為の政策を有現実行でお願い致します。私も、現役中は意識して部下も個人目標を設定し検証する事により自己評価出来るので、上からの厳しい指示にも対応、成果に結びついたと思って居ます。

先日、町長からインターネット活用の時代ですからと勧められましたが、私は、直接、面談する事による心理学的に相手の気持ちを評価する方が私の性格に合って居ると考えて居ます。汗を流して頑張るタイプと思います。

60 歳の半ば迄は、短気者の欠点ですが、感情的対応で失礼な発言も多々あり最大は小森町長にトラブル化した課長と町長室に行き上司としての意見を聞きに行った事例も有ります。

よって、私の噂で、嫌って居る人は良くは言わない事も人間誰でも自己が一番可愛いでしょうから仕方有りませんが、内容が私に非が有りましても誰がが分かった時は、多分大騒動になる様な気がします。

私は、自己評価で小物だと自覚して居ります。

同じミスを 2 回有ると部下にも厳しく対応致しましたし、一番嫌いな上司は部下の責任は回避し、部下の成果を自己の物として上司に報告する役職者が一番嫌いで衝突も致し左遷の経験もありますが、私を指導し納得させられる上司は現役時代、役員に昇格、組合長に転身されて多くの社員の賛同を得られた方と仕事が出来た事は、私の成長になったと自覚して居り、定年退職まで、部長職の時は、部下約 100 名(臨時、アルバイトも含み)の社員と目標を設定して常に検証し、成果を追及して参り悔いの無い会社勤務でした。

私は、オンブズマン活動開始して、上峰町長、みやき町長、鳥栖市長等は数回面談差せて頂き、意見交換差せて頂きました。筑紫野市長と副市長とは各一回面談差せて頂きました。筑紫野市長との面談で経験した事が無い、気持ちの接待を受けました。面談依頼を秘書を通じて市長に会う数日前に副市長に面談して約一時間議論差せて頂き、後日市長に面談した時に、私の印象を副市長から報告がされていたのでしょう。私と面談し名刺交換差せて頂く短い時間でしたが、私の事を実直で真面目な印象を副市長より報告を受け私も短い時間の面談で副市長と同じ感触を感じましたと感想を頂き嬉しかったです。退室したドアの前で情報秘書課の管理職を含めて職員約8名の職員か挨拶を受けて感動して帰宅致しました。これが、気持ちのおもてなしと私は思いましたので紹介差せて頂きました。

さて、基山町の幹部で常に私の態度で腹を立てて居るだろうと思って居ましても常にお客様として対応して頂きましが、

氏名	、	氏名	
課長、	氏名	、	氏名

で御座いました。

今後も私が正いと思った内容は発言して参りますが、是非、各職員の方々は公僕精神をしっかりと持って町民、住民の対応を宜しくお願ひ致しまして質問差せて頂きます。

質問

- ① 町長就任後任期中に人口増の数値を一年毎の目標人口数をお願いします。
- ② 対上峰町、対みやき町、対鳥栖市、対筑紫野市と対比して行政サービスで勝って居る内容を個条書で各行政課別に教えて下さい。
- ③ 対上峰町、対みやき町、対鳥栖市、対筑紫野市と対比して行政サービスが劣って居る(道半ば等)内容を各行政課別に教えて下さい。
- ④ 地域担当職員の活動内容が、理解出来ないので、何故必要か教えて下さい。
- ⑤ まちづくり基本条例について、町民、住民にとってメリットはとの質問に對して、提案制度が改善されたとの回答者が殆どでしたが、もう少し分かり易く教えて下さい。
☆私は、7区は区長と数回面談差せて頂き資料も頂き、区民と一体感を感じて居りますが他区は分かりません。
- ⑥ 各課で企画開催される、協議会、審議会等、公募数を現在より数増員に改定を望みます。費用が多くなる事がねくなら報酬を半額にしてでも公募の人数増加の検討を宜しくお願ひします。

回答書の内容についての検証は各他地域の行政担当者と面談して検証差せて頂きます。

◎その他として、平成 28 年度の 1 月 31 日の読売新聞に私がインタビューで記者と約 30 分鳥栖の記者クラブで面談した内容が掲載されました。その他に佐賀大学の経済学部の畠山教授の記事も掲載されて居り、無投票で選ばれた首長は、選挙戦を経た首長以上に住民の声を行政に反映させる工夫が求められると述べられて居りました。まさしくその通りで有り、私 60 歳代なら面談を申し込むと思って居ます。基山町は首長、町議員も選挙が無い状態です。基山町の皆様、しっかりと見守りましょう。私は、京都以外、鳥栖に初めて自宅を持ち現在基山町民ですから特に基山町と鳥栖市は思いが格別です。

以上の記載内容に失礼な文言、及び誤字ありましたらお許し下さい。

最後に一言追記差せて頂きます。

私の一番嫌いなタイプ、部下の責任を自分は知らなかったと回避する管理職が基山町にも居られます。

次回は名前を公表します。

(御参考・私個人の感想として)

◎松田町長の前の副町長は佐賀県から就任されて数回面談差せて頂き、明日佐賀県に帰られる日に約一時間面談差せて頂き、失礼な言葉ですがと伝えてから 2 年間の実績を町民側から見て分からないので質問したら、これからあらわれて来ますと応えられましたが、今だに、私は分かりません。

従いまして、前年対比可能な情報が必要と思います。

◎私の活動は、他のオンブズマン活動とは違うと認識して居ります。

大半が予算関係した案件と事件関連が多いとオンブズマン協会から送付されて来る資料での評価です。

よって、私の活動は他と比較するとレベル低いと認識して居ります。

以上の内容につきまして、上記線は就任直後の新町長に直接関係ない内容も含め私、個人の PR 内容が多々含まれて居る事は事実で御座います。